

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	環境・社会・経済の種類別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、雇用条件において差別しない体制を構築し、社長が積極的に関与している。					○			○	○							○		
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記 ・ハラスメント相談窓口の設置					○			○									○	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働基準法等の内容を理解し、勤務体制の整備・対応を行っている									○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【非該当】 ・現在、外国人労働者の雇用がないため				○				○	○									
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・新型コロナウイルス感染対策として、事務所内に除菌脱臭機を設置している ・危険箇所がないか事務所内の定期点検を実施、適宜改善を行っている			○						○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・セルフケアに役立つ情報を定期提供している ・社長と従業員との面談を実施、聞き取りと改善を行っている			○															
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・男女の区別なく従業員の募集を行っている					○				○	○								
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・健康診断の実施 ・インフルエンザワクチン接種補助の実施 ・協会けんぽに「健康企業宣言」を行っている			○						○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・保険会社が実施している研修への参加や、学習動画の視聴を推奨している				○					○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、体制の整備・対応を行っている										○	○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・紙ゴミ削減の為、お客さま専用ページのご利用や、デジタル手続きの活用、eco保険証券の選択を推進している											○	○		○					
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・空調や照明の使用状況を把握し、フィルターの掃除や温度設定等、効率化のため適宜管理している							○						○						
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・空調や照明の使用状況を把握し、消灯の徹底等、管理している ・eco保険証券(保険証券の簡素化・デジタル化)選択を推奨している							○					○	○						
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	【非該当】 ・有害化学物質の生産や使用がないため			○			○					○	○							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・ガソリン車の使用頻度減少の為、デジタル手続きの活用を推進している ・eco保険証券(保険証券の簡素化・デジタル化)選択を推奨している						○										○			
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・トイレ、炊事場の利用状況を把握し、過剰な使用のないよう管理している。						○													
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○				
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○				
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○				
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・「コンプライアンス規定」を定め、社内浸透に努めている																	○		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・「コンプライアンス規定」を定め、社内浸透に努めている																		○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	【該当せず】 ・知的財産が発生する業種ではないため									○	○									
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・「個人情報取扱規定」を策定し、施設管理等、環境整備を実施している ・「プライバシーポリシー」を定め、HPや社内へ掲示している																		○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																			○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○	○	

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	【非該当】 ・自社製品がないため			○									○						
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・「顧客サポート等管理方針」を策定 ・「お客様の声対応マニュアル」を作成し、お客様の声を社内共有し、サービスの向上へつなげる為の体制を整備している									○									
	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	【非該当】 ・自社製品がないため						○						○	○	○	○			
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	【非該当】 ・自社製品がないため	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	32 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・保険商品の販売＝貧困リスクのカバーと認識し、商品の案内をしている ・特に自動車保険の「ドラレコ型特約」は、地域の安全(事故減少と被害防止)へ繋がることから、積極的に販売している				○					○		○	○		○	○		○	
	33 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・「フードバンク山梨」に協賛し、毎年寄付を行っている				○							○			○	○		○	
	34 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○					
組織体制	35 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・「コンプライアンス規定」をさだめ、社内浸透に努めている ・月一でコンプライアンス研修を実施																	○	
	36 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営方針を社内掲示 ・社長より適時、経営理念、経営目標を社員に伝えている									○	○							○	
	37 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																		○	
	38 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																		○	
	39 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																		○	
	40 【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																		○	
	41 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																		○	○
42 【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済											○	○		○				○		

